

# アンサンブル神戸 第24回特別演奏会 ～1.17 鎮魂と語り継ぐために～



## 老田 裕子【ソプラノ】

大阪音楽大学大学院修了。透明感のあるあたたかい声でオペラの主要な役を演唱、宗教曲のソリストとしても活躍している。日本音楽コンクール歌曲部門入選、飯塚新人音楽コンクール第1位、松方ホール音楽賞大賞、兵庫県芸術文化奨励賞受賞。マーラー作曲「子供の不思議な角笛」全曲演奏に対し文化庁芸術祭音楽部門新人賞を受賞。大阪国際フェスティバルのゼツダ指揮「ランスへの旅」コリンナ役は美声と自由な技巧を評価された。同志社女子大学、武庫川女子大学、大阪音楽大学各非常勤講師。関西二期会会員。



## 大賀 真理子【メゾソプラノ】

大阪音楽大学卒業。東京音楽大学大学院修了。オペラでは小澤征爾音楽塾及び、OMF青少年のためのオペラ「子供と魔法」、広島オペラルネッサンス「ジャンニ・スキッキ」、東京二期会「ノルマ」、調布市民オペラ「アイダ」「カルメン」、みつなかオペラ「秘密の結婚」「ドン・ジョヴァンニ」「フィガロの結婚」、ザ・カレッジ・オペラ管弦楽団定期演奏会「無人島」等に出演。コンサートではヘンデル「メサイア」、バッハ「マタイ受難曲」、モーツァルト「レクイエム」「戴冠ミサ」、ベートーヴェン「交響曲第九番」「ミサ・ソレムニス」、マーラー「千人の交響曲」、デュリュフレ「レクイエム」等のアルトソリストで出演。東京二期会会員。



## 松原 友【テノール】

東京藝術大学卒業。同大学院修了。ロームミュージックファンデーション、野村財団奨学生としてミュンヘン音楽大学大学院、ウィーン国立音楽大学リート・オラトリオ科卒業。第51回全国学生音楽コンクール第1位、第14回日仏音楽コンクール第3位、第14回松方ホール音楽賞、第81回、83回日本音楽コンクール第3位・岩谷賞（聴衆賞）、第71回文化庁芸術祭新人賞受賞。東京藝術大学、京都市立芸術大学、武蔵野音楽大学、同志社女子大学、相愛大学、大阪音楽大学、大阪教育大学、夕陽丘高校、相愛高校各非常勤講師。東京二期会会員。ALM・コジマ録音よりCD「シューベルト歌曲集」発売。2023年よりシューベルト歌曲連続演奏会「Der Weg zum 2028」を開催。



## 武久 竜也【バス】

エリザベト音楽大学大学院修士課程修了後、ノルトライン・ヴェストファーレン州立ミュンスター音楽大学に留学。オペラではモーツァルト『魔笛』ザラストロ役、R.シュトラウス『ナクソスのアリアドネ』トゥルファルディン役などの主要な役を演じた。マーラー「交響曲8番」バッハ「ヨハネ受難曲」、ヘンデル「メサイア」、ベートーヴェン「第九」「ミサ・ソレムニス」などのソリストも務めて高い評価を得ている。神戸市混声合唱団バスパートリーダー、関西二期会準会員、堺シティオペラ、日本シューベルト協会各会員。大阪音楽大学付属音楽院声楽講師、奏美アトスペース声楽講師、神戸大学混声合唱団アポロンヴォイストレーナー。



## 矢野 正浩【指揮】

ザルツブルグ モーツァルト音楽大学を経て、1990年ドイツ国立トロッシンゲン音楽大学大学院を最高点で修了。1992年フィンランド ヨエンスウ市立管弦楽団に首席フルート奏者として入団、同時にシベリウスアカデミー音楽大学クオーペオ校専任講師に就任。1996年より室内オーケストラ「アンサンブル神戸」を主宰し、自主公演は150回を数える。200年より神戸21世紀混声合唱団を組織し指揮者となる。2007年1月NHK-FM名曲リサイタルに出演。2009年 Kult・マズア指揮マスタークラス東京でアシスタントを務める。2017年3月ルーマニア国立オラデアフィルハーモニー交響楽団定期演奏会を指揮。2018年10月ジョージア国立トビリシ交響楽団定期演奏会を指揮、またトビリシで行ったフルトリサイタルは国営テレビで紹介される。1998年第2回松方ホール音楽賞大賞受賞。平成20年度神戸市文化奨励賞受賞。令和2年度神戸市文化賞受賞。



## 【神戸21世紀混声合唱団】

2000年夏より活動を開始し、2001年アンサンブル神戸第1回特別演奏会で、オーケストラ「アンサンブル神戸」と共演。以後、毎年2回共演を重ねる。2017年にはルーマニア国立オラデアフィルハーモニー交響楽団、2018年にはジョージア国立トビリシ交響楽団と共演。これまでにJ.S.バッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「口短調ミサ」「クリスマスオラトリオ」、ヘンデル「メサイア」ハイドン「天地創造」「四季」ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」メンデルスゾーン「エリア」「パウロ」、モーツァルト、ブラームス、三枝成彰、デュリュフレ、スッペの各「レクイエム」など様々な大曲をいずれも全曲演奏してきた。

## アンサンブル神戸【オーケストラ】

阪神淡路大震災時に仮設住宅などへの慰問演奏をきっかけに、関西を中心とした若手音楽家により発足。1996年9月にオープンした神戸新聞松方ホールを本拠地として年間約10回の自主公演を行い、各方面からの依頼公演にも応えている。2000年姉妹団体「神戸21世紀混声合唱団」を発足させ、宗教音楽にも積極的に取り組んでいる。創立当時から元ベルリンフィル第1コンサートマスター、レオン・シュペラー氏を首席コンサートマスターに招き、アンサンブルの綿密さや演奏能力の向上に努めてきた。2013年5月、一般社団法人として法人化し、2015年その活動の公益性が認められ、内閣府より公益法人の認可を受けて、関西を代表するオーケストラとして地域文化振興、発展に貢献するため活動を続けている。2013年第2回「KOBE ART AWARD(コパ アートアワード)」優秀賞受賞。令和3年度(第76回)文化庁芸術祭 優秀賞受賞。

## 神戸新聞 松方ホール

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町 1-5-7 神戸情報文化ビル 4階 Tel.078-362-7111

### ■ 電車で

JR「神戸」駅、市営地下鉄海岸線「ハーバーランド」駅より徒歩約10分

「高速神戸」駅より徒歩約15分

JR「大阪」駅よりJR「神戸」駅まで約25分(新快速)

新幹線「新神戸」駅より、市営地下鉄で「三宮」駅まで約2分、JR「三宮」駅よりJR「神戸」駅まで約5分

### ■ 車で

大阪方面から：阪神高速「京橋出口」→国道2号線西へ→弁天町交差点または神戸駅南交差点を左折

明石・姫路方面から：阪神高速「柳原出口」→国道2号線東へ→神戸駅南交差点を右折

### 駐車場

神戸情報文化ビル地下駐車場 [営業時間 8:00～26:00(AM2:00) 駐車料金 200円/30分]

その他ハーバーランド地区内の駐車場をご利用ください。

